

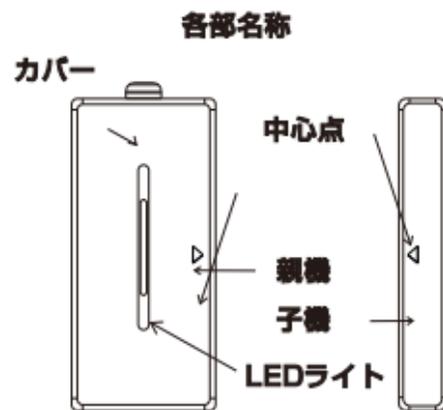


## ドア窓センサー

# 取扱説明書

### 1. 製品紹介

本製品は、ワイヤレスマグネットセンサーです。ドアや窓、ひきだしなどに取り付け、開閉を検知します。検知信号をカメラが受信し、カメラからブザーを鳴らしたり、登録されたユーザーやメールアドレスに異常を知らせることができ、防犯目的にご使用頂きます。



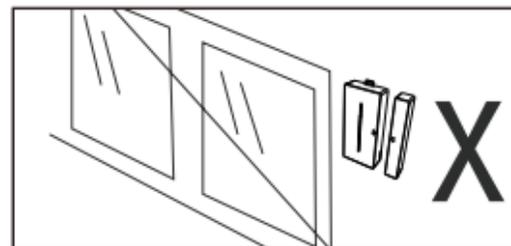
### 2. 製品仕様

- 使用可能距離：約100m(見通し距離)
- 電源：単4アルカリ電池2個
- 待機電流： $\leq 9\mu\text{A}$
- 送信電流： $\leq 15\text{mA}$
- 使用環境： $-10^{\circ}\text{C}$ - $50^{\circ}\text{C}$
- 損壊警報：あり
- 伝送方式：無線
- 警報タイプ：普通警報、電力不足警報、損壊警報

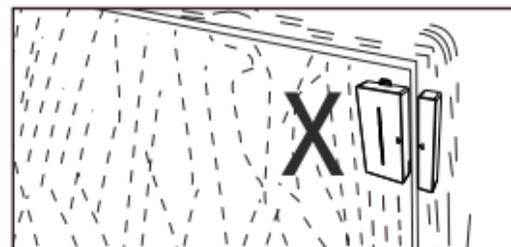
### 3. 設置について

#### ①設置時のご注意

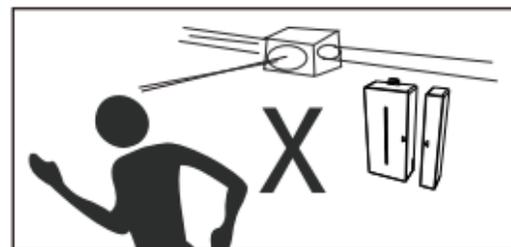
以下の場所には設置しないでください。故障の原因となる他、正常に稼働しない恐れがあります。



屋外など故障の原因となる様な場所



不安定な場所や雨に濡れる場所



配線の近くや磁気を発する物の近く

### ②設置方法

1. 本製品はアルカリ乾電池単4形を2本使います。図4を参考にし、正しい向きに装着してご使用ください。
2. 子機をドアや窓の開閉部分、親機をサッシなど動かない方に取り付けてください。

#### ▲ご注意：

1. センサーを取り付ける前に一度センサーを反応させ、テストをしてください。
2. センサーを設置する時は、親機の▷マークと、子機の◁マークを合わせるように設置してください。また、親機と子機の間が15mm以上離れないように設置してください。

#### A：ネジで設置する

①カバーのつまみを軽く本体から離す

- ①下部カバーと本体の隙間を開ける
- ②同時にカバーを下にずらす

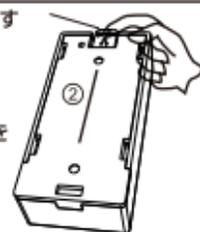


図1 (カバーの外し方)



図2 (ねじ穴の位置)



図3 (ねじの差込)

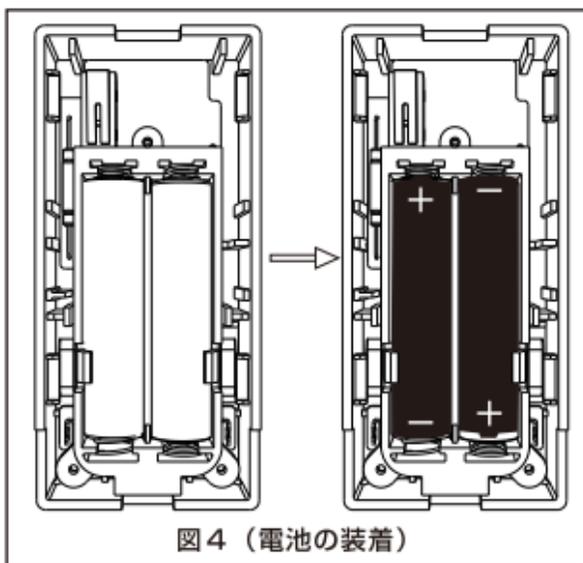
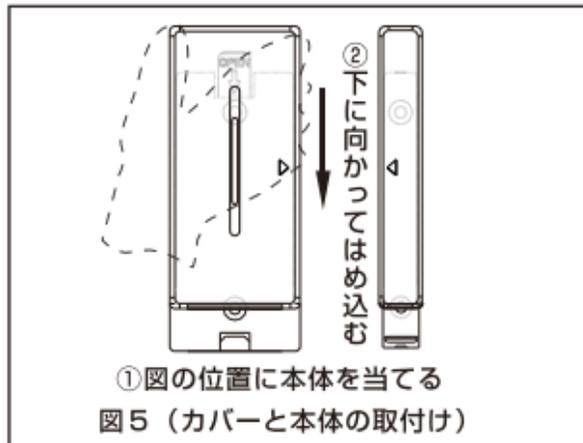


図4 (電池の装着)



①図の位置に本体を当てる  
図5 (カバーと本体の取付け)

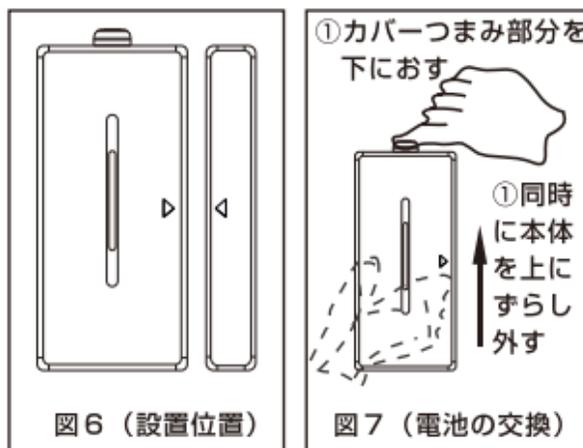


図6 (設置位置)

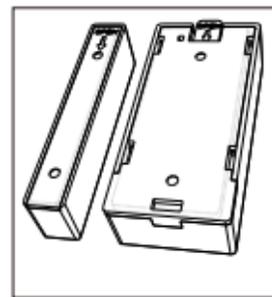
図7 (電池の交換)

#### B: 両面テープで設置する

①両面テープの片面の保護紙をはがし、センサーのカバー面に貼り付けます。

②両面テープのもう一面の保護紙をはがし設置したい場所に貼り付けます。

▲ ご注意：ドアや窓が閉まっている状態で親機の▷マークと、子機の◁マークを合わせるように設置してください。また、親機と子機の間が15mm以上離れないように設置してください。



#### 4. 登録方法

①センサーに正しく電池を装着し、カメラを起動させます。

②アプリを起動させ、カメラの取扱説明書にそってカメラにセンサーを登録してください。

#### 5. メンテナンス

定期的にセンサーが正常に動作するかをテストし、確認してください。

電圧が弱い場合は、はやめに電池の交換をしてください。(図7)

#### 6. お手入れ

センサーが汚れた場合は、柔らかい布やスポンジで拭いてください。

水を使う場合は、固く絞って拭いてください。水分が多いと、内部に入り込み故障の原因になります。

#### 7. ご注意

①説明書にしたがって、正しい設置・使用方法でご使用ください。本製品を投げたり衝撃を与えたりしないでください。

②電池残量が少なくなるとセンサーが動作しません。電池は早めに取り替えるようにしてください。

③電波干渉が発生する場合は正常に動作しない場合があります。

④本製品を正常にお使い頂くために、1週間に一度テストを行っていただくことをお勧めいたします。

⑤本製品は、あくまでも使用者の事故を未然に防ぐ手助け目的のものであり、使用者の防犯・安全を100%保証するものではありません。お客様の安心安全は、本製品をただしくお使い頂くことの他に、お客様自身の警戒・安全意識を高めて頂くことが必要です。